

令和2年度 久勝かもめこども園 自己点検・自己評価について

令和3年3月

評価の基準 A・・・よく達成できている B・・・達成できているが課題もある C・・・改善が必要

◎ 教育・保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価	改善を要する意見及び改善策
教育・保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	A	園や地域の特色をより生かして保育に取り入れていきたい。 体を使っての遊びや自然との触れ合い、地域の方との交流における活動を繋げていく為に実体験となるものを工夫していく。 教育・保育目標を達成する為の課題を見つけ、全職員が取り組んでいけるように話し合いの時間を設けていきたい。
	(2) 目標は、施設や地域の特色を生かしているか。	B	
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	B	
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	B	
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	B	
教育・保育内容について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	A	登降園時においては、玄関先が手薄になってしまう時間があり十分な対応ができなかったため、一人一人の保護者とより良い信頼関係を築く為に十分配慮していきたい。 個人懇談においては、育児の悩みや心配している思いを聞き成長の見通しができるようにする。 また、発達に課題のある園児は保健師や児童発達支援である関係機関との連絡を密にして進めていくようにする。 常に、子どもの興味や関心がわくような保育の環境構成ができるように工夫し、その中で子どもの姿を捉え共有し、会話を通して共通理解を深めていきたい。
	(2) 認定こども園教育・保育要領に基づく指導援助を適切に行っているか。	B	
	(3) 環境構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	B	
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	B	
	(5) 登園・降園時にこやかに対応しているか。	A	
	(6) 連絡帳・連絡ノート、個人懇談の活用が十分できているか。	B	
	(7) 給食、おやつなどのメニューに偏りはなくないか。	B	
	(8) 食育計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	A	
	(9) 乳幼児の健康管理を適切に行っているか。	A	
	(10) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	B	
保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	B	避難訓練は、どのような時間や状況においても身を守ることができるような訓練の仕方を考える。予定を知らせずに訓練を行うことにより、安全な訓練の仕方がスムーズにできたかを職員同士で確認する。コロナ感染症への対策を考え、社会の状況に合わせて、行事の取り組みは十分な配慮をする。
	(2) 避難訓練・安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	A	
	(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	B	
	(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	B	
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか	A	年齢に応じて作成されている。
	(2) 教育保育週数を確保しているか。	A	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	A	子ども達が喜んで参加できるようにし、年齢に応じた内容を定めることを基本とし取り組むようにする。 成長を見せる場とするが、取り組みの過程を大切に、子どもの様子を保護者に伝えていきながらつながりを大事にしていく。 自主的・実践的な活動になる為に子ども同士のかかわりから発達を促すような学びとなる保育を意識していく。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	B	
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	B	
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	B	
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	B	

◎教育・保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価	改善を要する意見及び改善策		
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	B	職員間での情報共有が滞ることなく伝達できるようにし、また、それぞれの意見が反映されるように努めていく。問題点や課題を見つけ改善していく為に職員会議を適宜開いている。園内で分担されている係に職員がそれぞれ自覚と責任を持ち計画的に進めていく。一人一人の職員が考えや思いを発言できるような雰囲気作りをしていきたい。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	A		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	B		
		(4) 係りや仕事の分担・割り当ては適切か。	B		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	B		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	B		
		(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。	A		
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、教育・保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	B		異年齢児保育の活動を充実していきたい。子ども同士が自然に学び合って成長のきっかけ作りができるよう環境構成が必要となる。保育者同士が十分なコミュニケーションを取り合うことや連携の意識を高めてチーム保育に取り組みたい。クラスの子どもの状態に合わせた保育とその年齢に応じた成長を目標とし保育を進めていく必要がある。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	B		
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	B		
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	B		
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	B		
(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。		B			
研究・研修	園内研修・研究	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	B	月1回少人数での園内研修を行い各グループリーダーがテーマを決め準備した資料から意見を出し合ったり保育をする中での問題点や疑問点を発見しながら話し合いを進めている。	
		(2) 園内研修の計画・運営は適切か。	B		
		(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	B		
		(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	B		
	園外研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	A	積極的に研修に参加しレポートにまとめて自己研鑽に励む。全職員が目を通し、学べるよう所定の位置へ置いている。	
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	B		
情報について	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	A	個人情報の適切な取り扱いを徹底している。公文書收受、発送等は適切に処理している。		
	(2) 公文書收受、発送、処理を適正に行っているか。	A			
	(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	A			
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	A	安全点検を定期的に行い、遊具・用具の修理・整理・保管をする。不審者訓練を実施し、施設・防犯カメラを有効に使い対策をする。		
	(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	A			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	B			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切、且つ、効果的に活用しているか。	A			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	A	適正に処理している。		

◎地域の中の就学前教育施設に関する評価

項目	内容	評価	改善を要する意見及び改善策	
開かれた認定こども園づくり	施設間交流・連携	(1)小学校等との年間交流計画は、教育・保育目標や課題に添ったものになっているか。	B	コロナ感染症拡大が心配され、予定より少なかったが就学前の交流は持つことができた。 幼児期にふさわしい生活が送れるよう、意欲や態度を身につけ小学校生活では自ら取り組めるような基礎をしっかりと培っていかねばならない。
		(2)小学校等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	B	
		(3)保育教諭同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	B	
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校等の教育を理解しているか。	C	
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動にいかしているか。	B	
	家庭・地域との連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	B	地域の方との活動に年間を通して参加している。季節によって作物の苗植え・生育・収穫を体験することができているので収穫を通して食育活動に繋げていきたい。
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	B	
		(3)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	B	
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	B	
	子育て支援の推進	(1)地域の子育てセンターとして、園庭やリズム室、子育て支援室等を開放しているか。	B	開放保育の案内ができるよう準備中である。子育ての悩みをもつ保護者に対して情報提供ができるようにし、子育ての疑問点や不安が解消され自信が持てるようなきっかけ作りをしていく。周囲の支えがある中で子育てを楽しんでいる保護者の姿を見て子どもが受け止めることになり健やかな育ちにつながっていけるような支えとなりたい。 参加した保護者がコミュニケーションをはかれる場を提供することが大切だと考える。
		(2)地域に住む子ども同士、あるいは親子と一緒に遊ぶことのできるような場の設定を行っているか。	B	
		(3)地域の実態を捉え、計画的な預かり保育を行っているか。	B	
		(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	C	
		(4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	B	
		(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	B	
	情報の発信	(1)園だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	C	園便りを毎月発行している。園での様子や取り組みについて分かりやすく伝えられるようにしていきたい。
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	B	
	外部評価	(1)第三者評価や学校評議員会等を導入し、園運営に反映しているか。	B	地域活動の提案に園児たちが参加し交流している。
		(2)地域や保護者の意見を園運営に反映しているか。	B	